

給食関係資料



本校は自校給食です。本校の給食の特徴は大きく3つあります。

1. 電化厨房とランチルームがあります。

ランチルームでは、学年毎や異学年の組み合わせなどで、1クラスにつき月に2～3回食べています。

2. 本校では給食に地場産物を積極的に取り入れています。

給食で使用する野菜は、地元の農家の方の協力を得て、ほぼ毎日中富地区で収穫された野菜を使用することができています。

3. 望ましい食習慣の形成を促せるように、食育に取り組んでいます。

食べることに興味をもつことが、今もそして将来も健康であることへの第1歩と考えています。食に興味を持てるよう「食育」の一環として皮むき体験などを行い、給食が楽しみになるようおいしい給食を目指します。「食育」は家庭と学校で積み重ねていくものですので、「今日の給食どうだった？」など給食の様子を聞いてあげてください。

◎献立表や給食だよりは「tetoru」で配信します。給食や子ども達の様子など、その時にお伝えしたいことを載せておりますので、毎月ご確認ください。

◎給食時間は 12:25～1:10（特日課は 12:10～12:55） です。午前中の学習を集中して受けられるように、しっかりと朝食を食べてきてください。

入学前に

- ・給食を食べる時間は20分程度です。**決められた時間内に食べる習慣**をつけてください。
- ・食器は強化磁器（陶器）のため、強く重ねたり、落したりすると衝撃で割れてしまいます。食器をていねいに扱う練習をしておいてください。学校では、**両手でしっかりと持って運ぶ・乱暴に重ねない**ように指導しています。
- ・給食当番になると、**しゃもじやおたま、トンゴ**を使って配膳をします。基本的な使い方をご家庭で練習していただくと助かります。また、**自分の食器は自分で片付ける習慣**をつけておくとよいです。
- ・**基本的な食事のマナー**を身に付けておいてください（食事のあいさつ、ひじをつかないで正しい姿勢で食べる、おわんを持つ、はしやスプーンの使い方など）。

★食物アレルギーについて

食物アレルギーに関する対応など心配な点がございましたら栄養士までご相談ください。

